

那覇国際高等学校

学校だより 第7号



全国大会出場おめでとう!

祝 全国高等学校総合文化祭 かがしま総文2023 派遣

合唱部門	合唱部 28名 (3年生9名 2年生19名)
楽器・管弦楽部門	渡久地 政太朗(吹奏) 石橋 愛(吹奏) 下地 良居(吹奏)
文芸部門	散文 吉田 華音
茶・華道部門	大城 ころろ(茶) 久保田 妃奈乃(茶) 本村 日葵(茶)
放送部門	アナウンス 下地 真央(放送) 伊藤 美波(放送)
小倉百人一首	かるた部門 伊波 龍生(かるた) 岸本 丈一朗(かるた)
小倉百人一首	かるた部門 上地 もなみ(かるた) 與那覇 結衣(かるた)

【那覇国際高校 校是】右文尚武(ゆきぶんしょうぶ)：学業を尊び、部活動にも励む!

7月29日から8月4日まで鹿児島県にて開催される「全国高等学校総合文化祭 かがしま総文2023」へ本校から41名の生徒が派遣されることが決まりました。また、「第70回NHK杯高校放送コンテスト 沖縄県大会」にて、本校放送部と映画研究部が「研究発表部門」「アナウンス部門」「創作ドラマ部門」等において多くの上位入賞を果たし、全国大会(東京都)派遣への切符を手に入れました。

祝 第70回 NHK 杯高校放送コンテスト 沖縄県大会

研究発表部門	優良賞	那覇国際高等学校 放送部	全国大会派遣
アナウンス部門	最優秀賞	下地 真央	全国大会派遣
アナウンス部門	優秀賞	大山 笑依	全国大会派遣
アナウンス部門	優良賞	當真 咲歩	全国大会派遣
朗読部門	優秀賞	伊藤 美波	全国大会派遣
創作ラジオドラマ部門	優秀賞	那覇国際高等学校映画研究部	全国大会派遣
創作テレビドラマ部門	優秀賞	那覇国際高等学校映画研究部	全国大会派遣

全国大会への出場おめでとう!

三線の部 金賞受賞!



比嘉一朴さん(1年9組)

練習をする中で、今まで支えてくれた師匠や両親など、周りの人の期待に応えることができたので、とても嬉しかったです。これからは、三線をもっと上達させて、三線の歴史なども理解し、沖縄や日本の文化を世界に広めていきたい。

6月4日に開催された「第11回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト」にて、1年9組の比嘉一朴(かずにお)さんが三線の部で「金賞」を受賞し、8月27日に「国立劇場おきなわ」にて開催される「第2回高校生選抜かりゆし芸能公演」へ出演することになりました。



今後の行事予定

- 7月
- 13日(木) 校内弁論大会(1~3校時)
- 14日(金) 第10回体育祭・後夜祭
- 15日(土) 共通テスト模試(3年希望者)
- 16日(日) 琉大オープン・キャンパス(1年)
- 17日(月) 海の日(公休日)
- 18日(火) 2学期HR役員選出(LHR)
- 20日(木) 三者面談(~31日)
- 23日(日) 夏期希望者講座(~31日)
- 24日(月) 数学検定(希望者)
- 24日(月) 校内大学説明会(~28日)
- 26日(水) 校内英語弁論大会(2~4校時)
- 28日(金) 全体清掃
- 29日(土) 第1回大学別模試(3年希望者)
- 31日(月) 1学期終業式

名言・名句

If you can dream it, you can do it.

夢見ることができるのなら、それは実現できる。

【解説】

これは世界的に有名な「ミッキーマウス」をはじめとするキャラクターの生みの親で、「ディズニー・リゾート」の創立者であるウォルト・ディズニー氏の言葉である。その昔、人類が鳥のように大空を飛ぶなど実現できないと思われていたことも、夢見ることにより、それが今では、空を飛んで移動するなど当たり前の中になっ



薬物乱用防止講話



沖縄県警察本部少年課少年サポートセンターの安次嶺秀樹氏を講師として招き、「薬物乱用防止講話」が7月7日に実施されました。生徒たちは熱心に講師の講話に耳を傾け、「薬物乱用による心身への影響、依存症、社会への影響」等について理解を深める機会となりました。

先輩達の推しマンガ!

難関大に合格した

勉強と進路決定に効く

受験勉強に効く! 理系科目おすすめトップ5!

- 1位 「はたらく細胞」(清水茜著 講談社)
- 2位 「Dr.STONE」(稲垣理一郎著 集英社)
- 3位 「銀の匙(さじ)」(荒川弘著 小学館)
- 4位 「もやしもん」(石川雅之著 講談社)
- 5位 「理系が恋に落ちたので証明してみた」(山本アリフレット著 フレックスコミックス)

受験勉強に効く! 文系科目おすすめトップ5!

- 1位 「あさきゆめみし」(大和和紀著 講談社)
- 2位 「キングダム」(原泰久著 集英社)
- 3位 「文豪ストレイドッグス」(春河35著 KADOKAWA)
- 4位 「チ。-地球の運動について-」(魚豊著 小学館)
- 5位 「ヘタリアAxis Powers」(日丸屋秀和著 幻冬舎コミックス)



合格体験記 4 (上智大学 外国語学部 ポルトガル語学科 一般選抜)

外国語に興味があったので、留学制度が充実していて国際色豊かな上智大学に行こうと決めました。英語が1番好きだった事もあり、元々は英語学科に行こうと思っていたのですが、他の学科と比較し悩んでいた時、今の自分の英語に対する好奇心を考えると英語は独学で学べ続けることが出来ると感じたこと、他の言語を専門とすることで、トリリンガルになってやる! という勢いで英語以外の言語を選ぶことにしました。また、外国語の中にも他に選択肢があったのですが、ポルトガル語は、話者人口が多いのにも関わらず日本でそれを学べる大学が10もなく、日本人として話すことが出来る存在になれば武器になると感じ、最終的にポルトガル語を選びました。

共通テスト対策: 国語→単語力は1・2年でつけるべき。私は単語力が無かったのでギリギリまで苦戦しました。数学→授業にちゃんとついていけたら絶対大丈夫です。演習をこなして傾向を感覚で掴み、時間配分を考えることが大事です。英語→共テ英語は問題文を読んで内容の中から落とし込み、すぐに答えとなる文章を探すことの繰り返しです。単語に関してはDatabaseが完璧に出来ていれば対応出来ます。

2次対策: 赤本! そして、英語を2次で使う方はDatabaseだけだと物足りないと思います。私が使っていたのはパス単準1級です。2次の英語のレベルが高い人にはかなりおすすめです! 最後に、息抜きは定期的に必要なです。友達と放課後お喋りしたりする時間があるだけでも一時的に心が休まるかなと思います。そして、今までしてきたことを信じて最後まで粘れば報われます。皆さんの事を応援しています!

本校23期生(令和5年3月卒業) 女性

